

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	トップアスリートにおける運動中のスポーツドリンク摂取とう蝕罹患の関連性
倫理審査委員会承認番号	2026-012
研究開始日	2026年7月15日
研究終了日	2029年3月31日
研究目的	本研究の目的は、日本のトップアスリートを対象に、運動中にスポーツドリンクを飲む習慣がむし歯（う蝕）の発生や悪化に影響しているかを統計学的に明らかにすることです。水分やエネルギー補給に不可欠な飲料を、選手がむし歯のリスクを恐れず安心して安全に摂取できる環境や方法を提言することを目指します。
研究対象者	2019年4月1日から2024年9月末までに、HPSC JISSスポーツクリニックにてデンタルチェックを受診した日本のトップアスリートです。
研究概要	本研究では、2019年4月以降にクリニックでデンタルチェックを受けたトップアスリート約8,000人のデータを使用します。まず、アンケートの回答をもとに、運動中にスポーツドリンクを「飲むグループ」と「水やお茶などを飲む（または何も飲まない）グループ」の2つに分けます。そして、それぞれのグループでむし歯の数やなりやすさにどれくらい差があるかを統計学的に比較します。分析の際には、年齢や性別だけでなく、競技種目（屋内、屋外、水泳など）や、歯みがきの習慣といった、むし歯に影響を与えそうな他の原因もあわせて考慮します。これにより、「運動中のスポーツドリンク摂取が本当にむし歯の主な原因なのか」を客観的に検証し、アスリートが安心して水分補給できる正しいケア方法などの提案につなげます。
研究に用いる情報の種類	本研究に用いる情報の種類は以下の通りです。氏名、生年月日、性別、年齢、競技種目（屋内・屋外、水泳等）、世代、喫煙歴、口腔清掃習慣、問診票の回答（運動中のスポーツドリンク摂取の有無）、現在歯数、う蝕経験歯数（DMFT等、診断名や評価結果などの診療情報）
情報の提供先	東北大学大学院 分子・再生補綴学分野
研究の資金源	JISSスポーツ医・科学研究事業費
研究に係る利益相反及び個人の収益	本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	三ツ山晃弘/スポーツ医学研究部門
共同研究者	豊島 由佳子（スポーツ医学研究部門）、福嶋 一剛（スポーツ医学研究部門）、中嶋 耕平（スポーツ医学研究部門）、近藤 尚知（愛知学院大学歯学部/ HPSCアドバイザー）、江草 宏（東北大学大学院 分子・再生補綴学分野）、新部 邦透（東北大学大学院 分子・再生補綴学分野）、村松 賢志郎（東北大学大学院 分子・再生補綴学分野）、高垣 智博（東京科学大学・朝日大学）
問合せ先	三ツ山晃弘・スポーツ医学研究部門・03-5963-0211・ akihiro.mitsuyama@jpnssport.go.jp